

監査報告書

社団法人成年後見センター・リーガルサポート
理事長 大貫 正男 殿

平成 12 年 5 月 30 日
社団法人成年後見センター・リーガルサポート
監事 岸 尾 守

私は、平成 11 年 12 月 22 日から平成 12 年 3 月 31 までの第 1 会計年度における会計および業務の監査を行い、つぎのとおり報告します。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿および関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表および財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支および財産の状況を正しく示していると認める。
ただし、雑費について、事業費分が 200 万円、管理費分が 150 万円、合計で 350 万円計上されているが、雑費というのは、小額ですむもののために計上するのが本来のすがたと考えられるので、今後の予算作成にあたっては、よく検討されたい。
もともと、設立後まもない法人であるため、予期せぬ予算執行を余儀なくされることもあろうから、その場合には雑費としてではなく、予備費の中から支出するようにすべきではないか。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以 上